

市の人口と予算(10月1日現在)	
人口・世帯( )内は前月比/前年同月比	
合計 = 166,062人 (- 24 / +2,068)	
世帯 = 66,082世帯 (- 8 / +1,206)	
※H22年国勢調査の速報値をもとに再集計しました。なお、男女別は今年12月の確定値の公表までは集計できません。	
予算	
一般会計 = 423億0,701万1千円	
特別・企業会計 = 353億7,859万8千円	



運動会のお遊戯の練習に励む子どもたち(平和台保育所ばら組(3歳児))

## 公立保育所 私立保育園

# 来春の入園児を募集

待機児童の解消に向け定員増!!



市内の公立保育所、私立保育園では、来年4月から入所(園)を希望する乳幼児を募集します。来年4月には、名都借地区と長崎地区に新たに私立保育園が開園します。廃止を予定している公立保育所に代わる施設として新設されるもので

7月、野々下1丁目民設・民営による(仮称)城の星おおたかの森保育園(定員180人)が新たに開設予定です。

申し込みは  
11月18日までに

公立保育所・私立保育園の入所(園)申込書の配布および申し込みは、市役所保育課と市内の保育所(園)で受け付けます。

また、現在保育所(園)に通っている方には「保育所(園)状況調査票」を配布しますので、継続あるいは変更の希望があればその旨を記入し、通っている保育所(園)に提出してください。

### 【募集要領】

#### ▽入所(園)の条件

- ① 保護者が昼間、居宅内外で働いている
- ② 保護者が出産または病气
- ③ 家庭内に長期にわたる病人や障害者が同居し、保護者が看病している
- ④ 災害を受け、復旧に当たっている
- ⑤ 前記①～④に相当すると認められる状態など、保育に欠ける状態にある家庭

## 募集保育所(園)

保育所(園)名	住所	連絡先
公立保育所		
中野久木保育所	中野久木373	☎7152-0921
平和台保育所	平和台2-6-3	☎7158-1424
江戸川台保育所	江戸川台東3-5	☎7152-0611
向小金保育所	向小金3-102-1	☎7174-5217
東深井保育所	東深井177-2	☎7154-6025
なかよし保育園	南流山7-5-1	☎7158-5500
おおたかの森ナーサリースクール	十太夫99-4	☎7154-2448
私立保育園		
八木北保育園	駒木台118-1	☎7152-0504
松の実保育園	名都借464	☎7145-4312
西平井保育園	西平井588	☎7159-7473
かやの木保育園	大畔198	☎7159-2700
みやぞの保育園	宮園2-8-15	☎7159-2954
生活クラブ風の村わらじこ保育園流山	加4-12	☎7150-2654
南流山聖華保育園	南流山2-29-4	☎7159-3401
城の星保育園	流山9-500-42	☎7170-2111
森の葉保育園	上新宿111-8	☎7138-5105
聖華いつき保育園	南流山1-17-4	☎7158-1145
えどがわ森の保育園	駒木474	☎7152-1155
ロータスキッズスクエア(12月1日新設)	東初石6-186-24(新D109街区1)	☎7136-1020
みらい保育園(NEW)	名都借289 入園申込は名都借保育所(☎7144-1228)へ	☎080-4209-6082
おおたかの森聖華保育園(NEW)	長崎2-24-1 入園申込は長崎保育所(☎7144-7886)へ	☎7159-3401

※名都借保育所・長崎保育所は平成24年3月末日で廃止の予定です。

### 平成24年7月開設予定保育園(私立)

保育園名	住所	連絡先
(仮称)城の星おおたかの森保育園	野々下1-292	保育課 ☎7150-6124

園保育課  
☎7150-6124  
各保育所(園)(別表参照)

められる状態など、保育に欠ける状態にある家庭  
▽申込書の配布 10月11日(火)から市役所保育課、各保育所(園)にて

▽受付期間/場所 11月1日(火)～11月18日(金)/保育課または第1希望の保育所(園)(土・日曜、祝日を除く)へ  
※入所(園)するお子さんを同伴し申込書を提出してください。なお、保育所(園)へ申込書を提出する場合は事前に各園へ電話確認の上、来園願います。

▽対象年齢 0歳～5歳  
(0歳児は、公立保育所は生後6カ月経過後、私立保育園は産休明けから)

### 流山市幼児教育支援センター附属幼稚園

## 来年4月開園、入園児を募集

来年4月1日に流山市幼児教育支援センターが新たにオープンするとともに、附属幼稚園が開園となります。来年3月31日をもって市立江戸川台幼稚園が廃園となり、代わって設置されるもので所在地は変わりません。

市教育委員会では、来年4月に附属幼稚園に入園する園児を募集します。

▽募集概要=定員30人、入園料5,000円、授業料9,000円(月額) ▽募集対象園児=●4歳児(平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ)●保護者とも平成24年4月1日現在において、市内に住所(住民登録・外国人登録)がある幼児●送迎のできる家庭の幼児 ▽入園案内・願書配布期日=江戸川台幼稚園(江戸川台東3丁目2)で、10月17日から配布※土・日曜を除く10時～12時 ▽願書受付期間=江戸川台幼稚園で、11月1日(火)から4日(金)まで受け付け※11月3日(木)を除く10時～15時

【江戸川台幼稚園の移転について】  
園舎建築工事のため移転していた江戸川台幼稚園は、9月1日から元の場所(江戸川台東3丁目2)に戻っています。※江戸川台幼稚園には、駐車場はありません。  
園 江戸川台幼稚園 ☎7152-0353



完成した園舎



### タウンミーティングを2会場で開催 あなたの声をお聴かせください

市民の皆さんの生の声をお聴かせいただくため、タウンミーティングを開催します。市民の方であればごなたでもご参加いただけます。子育て中の方には、保育ルーム(10月26日までに要予約)を用意しています。

② 北部公民館：10月29日(土) 14時～16時  
☎ 秘書広報課 715016063

流山市が抱える課題や夢を市長と一緒に語ってみませんか。お気軽にご参加ください。



10月1日に初石公民館で行われたタウンミーティングには51人が参加

### 市議会第3回定例会が閉会 決算認定など31議案を可決

平成23年市議会第3回定例会が9月1日から10月3日まで開かれ、平成22年度一般会計歳入歳出決算認定など、市長提案25議案、議員提出のもの9議案、計34議案が提案され、そのうち市長提案24件を含む31議案が可決され閉会しました。

☎ 総務課 715016067

### 市内の農作物の 安全性を確認

市内の農作物については、これまで県を中心とした放射性物質(放射性ヨウ素と放射性セシウム)検査を行ってきました。さらに、8月22日から市が独自に導入した簡易分析機器で、放射性物質(放射性セシウム)の簡易検査を実施し、市内で生産された33品目・77検体の野菜などを検査しました。

9月30日現在、県・市による市内産農産物の検査結果では、国が定める暫定規制値を超える放射性物質は検出されず、安全性が確認されています。

【暫定規制値】  
放射性ヨウ素 2,000ベクレル/kg  
放射性セシウム 500ベクレル/kg  
☎ 農政課 7150-6086



### 第57回流山市文化祭

10月22日から11月20日まで市民の芸術・文化活動の集大成「第57回流山市文化祭」が開催されます。

【オープニングセレモニー】  
初日には、流山おおたかの森高校吹奏楽部や文化協会などによるオープニングセレモニーが行われます。  
▷10月22日(土)10時～12時 ▷場所=生涯学習センター

芸能発表	期日	時間	会場
洋舞	10/23(日)	14時～16時	①
コーラス	10/29(土)	12時～17時30分	
邦楽三曲	10/30(日)	12時～16時30分	
音楽	11/3(祝)	14時～15時30分	
民謡	11/5(土)	10時～16時30分	
歌謡	11/13(日)	10時～17時	
詩吟	11/19(土)	12時30分～16時30分	
舞踊	11/20(日)	10時～17時	

作品展	期日	時間	会場
絵画、工芸、彫刻、書道	10/29(土)～11/1(火)	9時～21時(最終日は16時まで)	②
菊花	11/2(水)～11/6(日)	9時30分～16時	①
盆栽	11/3(祝)～11/6(日)		
写真、華道、手工芸	11/3(祝)～11/6(日)	9時～16時	②

各種行事	期日	時間	会場
俳句	11/6(日)	12時30分～17時	②
将棋	11/6(日)	9時～18時	③
囲碁	11/6(日)	9時～17時	①
茶道	11/6(日)	10時～15時	④
映写会	11/13(日)	14時～16時30分	②

会場 ①文化会館 ②生涯学習センター ③東部公民館 ④初石公民館

☎ 生涯学習課 7150-6106

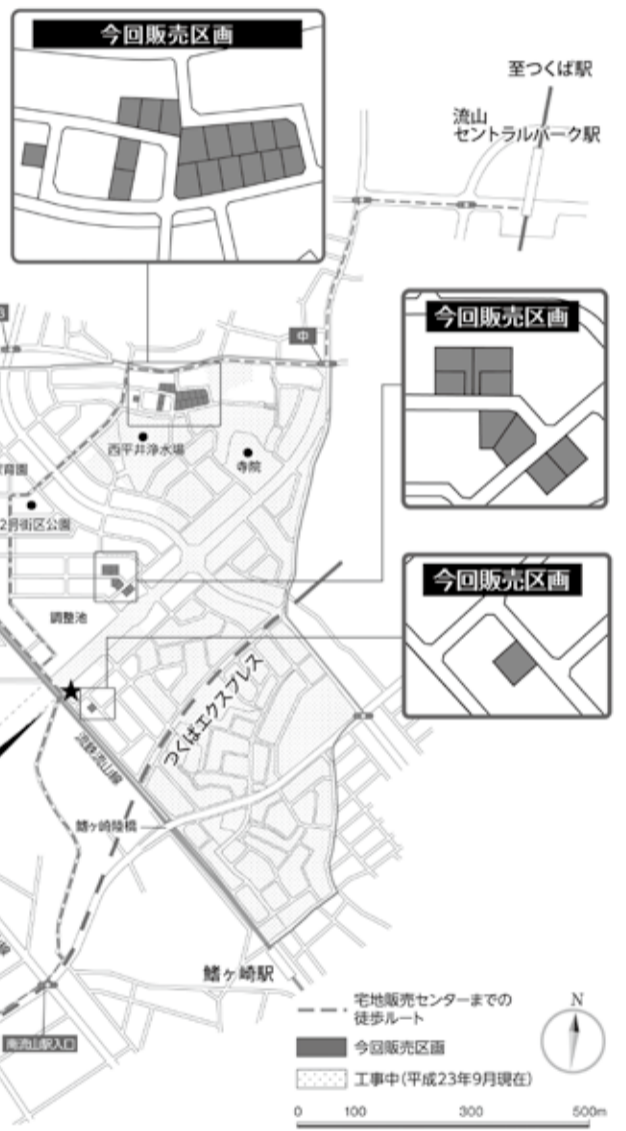
### 西平井・ 緒ヶ崎地区 区画整理事業地内の 宅地(保留地)を 販売します

【現地申込受付】  
期間：10月15日(土)～23日(日)  
時間：10時～16時  
【セット申込受付】  
期間：10月15日(土)・16日(日)  
※対象区画は、この期間中1区画ごとのお申込みはできません。また、現地申込みのみとなります。  
※この期間中にお申込みがなかった場合は、10月17日(月)から1区画ごとのお申込みとなります。

【郵送申込受付】(セット申込を除く)  
日時：10月15日(土)～20日(木)  
※10月20日(木)流山市西平井・緒ヶ崎地区区画整理事務所必着。  
【公開抽選】  
日時：10月23日(日)13時30分 場所：市役所

**西平井・緒ヶ崎地区宅地販売センター**  
お問い合わせ  
営業時間：午前10時～午後4時  
開設期間：10月23日(日)まで期間中無休  
☎ 0120-45-2410  
西平井・緒ヶ崎地区宅地販売センターにお車で越しの際は、マップコードをカーナビに入力してください。  
MAPCODE 18 034 033\*42

※当地区は、現在事業中のため、一部利用できない道路、公園等があります。  
※当地区では、引き続き住宅建設及び宅地造成工事が行われるため、工事中の区域へは危険ですから立ち入らないでください。



### 流山共通ポイントカード 「ながぼん」加盟店(限定40店)を募集!

流山商業協同組合では、流山共通ポイントカード「ながぼん」の加盟店を募集しています。今なら特別料金でご加盟いただけますので是非ご検討ください。詳しくは下表の説明会にお越しください。

日時	会場
10月18日(火) 19時	江戸川台駅前庁舎3階
10月20日(木) 19時	流山商工会館

【カード会員も随時募集しています】  
「ながぼん」は、市内の加盟店で現金で買い物をするたびにポイントが貯まり、貯めたポイントを買物などに使用できるお得なサービスです。また、ノーレジ袋推進店での買い物時にレジ袋を辞退した場合、ノーレジエコポイントを差上げています。  
「ながぼん」は、スイカやパスモなどの交通系ICカードが利用でき、お持ちでない方にはポイント専用カードを発行します。お申し込みは、「ながぼんカード加盟店」のほか、スイカやパスモをお持ちの方はインターネットからもできます。  
☎ 流山商業協同組合(流山商工会議所内) 7158-6111

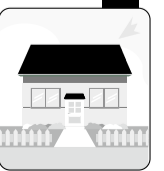
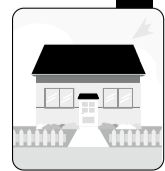
### 北部公民館で耐震無料相談会

いつ起こるか分からない大地震に備え、耐震相談会を開催します。  
▽日時 10月21日(金)15時30分～18時30分、10月22日(土)9時～12時▽場所 北部公民館  
▽参加費 無料▽申し込み 電話で建築住宅課へ  
【個別耐震相談】昭和56年以前

市では、災害に強いまちづくりの実現に向けて、木造住宅の耐震診断・改修を行う市民を対象に、その費用の一部を補助しています。補助条件や補助額は次のとおりです。  
【耐震診断】  
・昭和56年以前建築で、現在お住まいの木造住宅(在来工法)  
・補助額は診断費の3分の2以下で5万円を限度

### 木造住宅耐震診断・ 耐震改修費用補助制度

【耐震改修】  
・昭和56年以前建築で、現在お住まいの木造住宅(在来工法)  
・耐震化工事により耐震評価を基準以上に施工すること  
・所得が600万円以下で税金を滞納されていない方  
・補助額は補助対象経費の3分の1以下で30万円を限度  
☎ 建築住宅課 715016088



### 【「児童デイつばさ」がオープン】

市の障害児通所施設「つばさ学園」内に、児童デイサービス施設「児童デイつばさ」(定員10人)がオープンしました。  
☎ つばさ学園 7154-4822



講座・講演

★軽スポーツ用具活用講習会

10月23日(日)9時～11時 所東小学校 因輪投げ、ストラックアウト、スマイルボウリング等の軽スポーツ 費無料 時室内シューズ、飲み物、タオル、着替えなど 因不要 因生涯学習課☎7150-6106

★リサイクルプラザ・プラザ館の講座

①裂き織りランチョンマットづくり

11月7日(月)10時～15時 定20人(多数抽選) 費300円(材料代) 因不用布または古布、ものさし、布切りハサミ、お弁当

②和服地でイージーパンツづくり

11月9日(水)10時～16時 定10人(多数抽選) 費無料 時和服地、裁縫道具、お弁当

③クリスマスリースづくり

11月21日(月)13時～16時 定10人(多数抽選) 費無料 因不用布、布切はさみ、ワイヤーハンガー、ペンチ

④クリスマス&お正月タペストリーづくり

11月18日(金)10時～16時 定10人(多数抽選) 費400円(材料代) 因不用布、裁縫道具、お弁当

【①から④共通事項】

往復ハガキに開催日、講座名、住所、氏名、電話番号、返信用に宛名を明記の上、10月25日(必着)までに、〒270-0174流山市下花輪191リサイクル推進課へ

⑤敷布団づくりを見学しよう!

職人が敷布団づくりの工程をお見せします。

11月16日(水)13時～16時 定25人(先着順) 費無料 因マスク、筆記用具 因電話でリサイクル推進課へ

★ガーデニング講座～ワイヤーバスケット寄せ植え～

春咲き球根と1、2年草の寄せ植えバスケットを作ります。作品はお持ち帰りいただけます。

11月11日(金)13時～15時 所一

茶双樹記念館 定20人(先着順) 費2,500円 因ガーデニングデザイナー・山田哲也さん 因電話、ファクスまたはメール(info@issasoju-leimei.com)で一茶双樹記念館へ

因一茶双樹記念館☎・FAX 7150-5750

★初石公民館パソコン講座(2日間)

1対1で指導します。 11月16日(水)・17日(木)12時～15時 所初石公民館 因パソコンを持参できる方 定10人(先着順) 費2,500円 因電話で初石公民館へ 因初石公民館☎7154-9101

★それって「愛」なの?気づくこと相談すること～DV予防セミナー～

11月19日(土)13時30分～15時30分 所生涯学習センター 因DV防止プログラム ファシリテーター・認定心理士・山中多民子さん 因市民 定70人(先着順) 費無料 因電話または市ホームページ内電子申請※一時保育あり(先着順、11月10日までに要予約)

因企画政策課☎7150-6064

江戸川大学サテライトセンターの講座「雑誌がぼくらの青春だった」(全4回)～懐かしき昭和の若者文化～

11月10日・17日・24日、12月1日の木曜10時30分～12時 所江戸川大学サテライトセンター 費6,000円 因電話、ファクス、メール(stcenter@edogawa-u.ac.jp)で 因同センター☎7156-7715 FAX 7153-9100

会議 (どなたでもお聴きいただけます)

★平成23年度第2回流山市都市計画審議会

10月14日(金)14時30分～16時30分 所市役所 因都市計画道路の変更及び地区計画の決定について 因都市計画課☎7150-6087

その他

★つくってあそぼ手袋人形

手袋人形を作ってわらべうた遊びを楽しみましょう。

10月30日(日)13時30分～15時

所森の図書館 因市民 定20人(先着順) 費400円(材料費) 10月13日午前9時から電話で森の図書館へ※一時保育あり(先着8人)

因森の図書館☎7152-3200

★マンション管理相談会

マンションの大規模改修や管理費滞納などの様々な問題に、マンション管理士が無料で相談に応じます。

10月22日(土)9時～12時 所初石公民館 因マンション管理組合など 定3組(先着順) 費無料 10月21日までに電話で建築住宅課へ

因建築住宅課☎7150-6088

★おもちゃ病院を開院

おもちゃドクターが壊れたおもちゃを修理します。親子で一緒に修理体験もできます(当日おもちゃドクターに申し出てください)。

10月22日(土)9時～12時 所リサイクルプラザ・プラザ館 費無料(材料費かかる場合あり) 因不要

因リサイクル推進課☎7157-8250

★第5回小学校ミニバスケットボール大会を開催!

市内全小学校が参加します。ぜひ、ご声援を。

11月2日(水)9時～(開会式、予選リーグ)、5日(土)8時30分～(予選リーグ)、8日(火)8時30分～(決勝トーナメント)14時50分～(閉会式) 所市民総合体育館(5日は小山小学校でも開催)

因指導課☎7150-6105

★男の料理教室(全6回)

11月9日(水)・24日(木)、12月7日(水)・21日(水)、1月11日(水)・24日(水)10時～14時 所南流山センター 因男性

定24人(先着順、初めての方優先) 費5,000円(テキスト、材料代を含む全6回分) 因エプロン、三角巾など 11月4日までに電話か、南流山センター窓口へ

因南流山センター☎7159-4511

★北部公民館ハートフルコンサート～芸術の秋 オペラへのいざない～

ヴェルディの歌劇「リゴレット」を披露します。

11月13日(日)14時から 所北部公民館 因出演=渡邊真弓さん(ソプラノ)、江崎宏子さん(ピアノ)、金子亮平さん(バリトン) 因チケット=500円(全席自由席)。10月11日より北部公民館で発売開始※未就学児の一時保育あり(無料)、公共交通機関をご利用ください。

因北部公民館☎7153-0567

★東京大学柏キャンパス一般公開2011

各研究施設の公開や研究発表など子供から大人まで楽しめます。

10月21日(金)・22日(土)10時～16時30分 所東京大学柏キャンパス(TX柏の葉キャンパス駅から無料シャトルバスあり)

因東京大学柏地区共通事務センター☎7136-3200

★全国一斉成年後見相談会(千葉司法書士会 公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート千葉県支部主催)

司法書士が無料で相談にお応えします。

11月3日(木)10時～15時 所松戸商工会議所 費無料 因同支部・佐藤☎7152-4390

震災で被害を受けた方は「り災証明書」を取得してください

～10月31日までに取得された方を対象に見舞金の支給を検討～

東日本大震災で被害を受けた住家所有者の方(家屋に10万円以上の被災、家財等は除く)で、10月31日までに「り災証明書」を取得した方を対象に、見舞金1万円の支給を検討しています。該当する方には、詳細が決まり次第通知します。

「り災証明書」は現地調査後に発行するため、発行までに数日かかります。期間間近には申請が集中する可能性がありますので、該当する方でまだ「り災証明書」を取得していない方は、お早めに申請してください。

なお、既に「り災証明書」を取得した方は申請する必要はありません。申請は、安心安全課で受け付けています。申請に必要なものは、被害状況が分かる写真、修繕の見積書(修繕済みの場合は領収書も必要)です。

因安心安全課☎7150-6312

しみの伝言板

【お知らせ】これまでイベントの掲載は1団体につき3か月に一度の掲載としていましたが、掲載団体の要望を受け、平成23年度より主催団体ごとに「1年度に4回以内」の掲載とさせていただきます。なお、サークルの会員募集はこれまでどおり6か月に1回の掲載とします。 因秘書広報課☎7150-6063

イベント

四季の会作品展=10月14日(金)～18日(火)10時～21時(14日は13時から、18日は15時まで)、生涯学習センター。入場料無料 因野崎☎7143-0616

花かご絵手紙展=10月20日(水)～27日(水)9時～17時(20日は13時から、27日は16時まで)、生涯学習センター。入場料無料 因黒崎☎7155-6720

友禅染作品展(友彩会主催)=10月20日(水)～27日(水)9時～21時(27日は16時まで)、生涯学習センター。入場

料無料 因須田☎7153-3228

第3回流山市太極拳のつどい(市教委後援)=10月23日(日)13時～17時、生涯学習センター。入場料無料 因下田☎080-5002-8218

いけばな体験=10月24日(月)・25日(火)10時～13時、向小金福祉会館。参加費無料(花代実費) 因相馬☎7176-0588

第11回一彩会展=10月25日(火)～30日(日)10時～17時(25日は13時から、30日は16時まで)、さわやかちば県民プラザ(柏市)。入場料無料 因杉本☎7154-8568

南流山さつき会秋期展=10月29日(土)・30日(日)9時～17時、東部公民館。入場料無料 因大町☎7159-2006

さわやかパソコン塾「パソコンで年賀状(文面)作成」=11月1日(火)・6日(日)・15日(火)・27日(日)13時30分～15時30分、さわやかちば県民プラザ(柏市)。参加費各回1,000円※各回とも同内容、要申込 因SPV(エスピーヴイ)☎090-1836-5869

流山市文化祭参加俳句大会及び第9回青少年俳句大会表彰式(流山俳句協会主催)=11月6日(日)12時30分～17時、生涯学習センター。参加費1,000円(賞品あり)※当季雑詠3句 因小野☎7159-5503

流山市合唱連盟15周年記念第9演奏会(市教委後援)=12月25日(日)14時～16時、文化会館。入場料2,000円※チケット販売場所は問い合わせを 因中村☎7154-0238

平成23年度流山市青少年主張大会

北部中の野口瑞希さんに栄冠 県大会で優秀賞

9月14日、文化会館で開催された「流山市青少年主張大会」に市内中高生10名が参加し、北部中の野口瑞希さんが最優秀賞を受賞しました。野口さんは、「明日を語る」をテーマに、福島から避難してきたクラスメートに出会い、震災について考えたことについて語りました。

その後9月25日、千葉市文化センターで開催された「私の思い～中学生の主張～」(県大会)に流山の代表として出場し、優秀賞にも輝きました。

因生涯学習課☎7150-6106





市内で行われたイベントや話題の情報など、幅広くピックアップ！旬の出来事をお届けします。



おとなりさん Vol.53

「Nコン」課題曲の作曲を担当

美しい日本の詩に美しいメロディーを上田真樹さん（鱒ヶ崎）

今月8日から10日までNHKホールで行われた「第78回NHK全国学校音楽コンクール」。通称「Nコン」として知ら

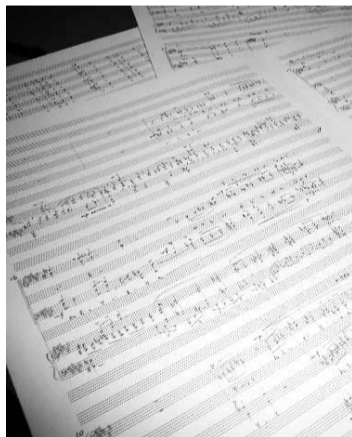
れるこのコンクールは、小・中学校や高校で合唱を学ぶ児童・生徒にとって、あこがれの舞台だ。上田真樹さんは、高校生用の課題曲『僕が守る』の作曲を担当。今年は、全国454校の高校が地区予選に参加した。『僕が守る』は何千回、何万回と日本で歌われたことだろう。「曲は譜面に書いただけでは完成とは言わない。演奏され歌われそして聴いてくれる人がいて初めて音楽としての曲となる」と語る真樹さんは、「Nコンの課題曲を担当できたのは、光栄であり作曲家冥利に尽きる」と微笑んだ。

母親の勧めで5歳のころよりピアノを始め、幼稚園で聴いてきた曲を譜面も見ずに家で弾けたという真樹さん。「そんな人たくさんいます」と謙遜するが、やはり天賦の才か。中学3年の時に、将来の道作曲家と決め、都立芸術高校を経て、東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業。平成19年に、同大学大学院音楽研究科音楽学（ソルフェージュ）博士課程を修了した。同年、混声合唱とピアノのための組曲『鎮魂の賦』で第18回朝日作曲賞を受賞し、この組曲の中の一曲は平成20年の全日本合唱コンクールの課題曲にもなった。

父親が転勤族だったため、小さい頃より日本各地を家族で転々と。平成5年に流山市に居を構え、真樹さんは学生時代を過ごした。現在は市外で一人住まいをされ、国立音楽大学、桐朋学園大学、東京藝術大学附属音楽高校、茨城県立第三高校でそれぞれ非常勤講師を務める忙しい毎日だが、週末は鱒ヶ崎の実家で音大を目指す高校生らに個人レッスンも行っているそうだ。

東洋人である自分が西洋人、しかも100年以上前の西洋の作曲家と同じようなスタイルで曲を作ることに意義があるのか、と悩んだという真樹さんは、「美しい日本の詩に曲を付けて音楽で表現していきたい」と作曲家としての自分の居場所を語った。11月27日に東京文化会館大ホールで行われる、早稲田大学グリークラブの定期演奏会で、委嘱曲の組曲『終わりのない歌』が初演される。

子どもの頃は引っ越してばかりだったので、「故郷は？」と聞かれれば一番長く住んだ「流山」と答えているという。「今後は流山の音楽団体とも関わりが持てたらいいですね」と、最後に素敵な笑顔とうれしい言葉が待っていた。



上田さん直筆の手書き譜面

市内最高齢者を井崎市長が訪問

森千代吉さんは2年連続で県内男性最高齢者に

敬老の日の9月19日、井崎市長が市内の最高齢者をお祝いしました。

男性の最高齢者は、昨年に続き2年連続で県内の男性最高齢者にもなった、森千代吉さんです。森さんは、明治36年11月1日生れの107歳。流山市では3年連続の男性最高齢者です。

当日は、井崎市長が入院されている柏市内の病院に伺い市内最高齢の長寿をお祝いする賞状と花束をお渡し、「ご長寿おめでとうございます。お身体に気をつけて、もっと長生きしてください」とお祝いしました。

一方、女性の市内最高齢者となった村尾八重さんは、明治39年3月14日生れの105歳で、現在、前ヶ崎の介護老人保健施設ナーシングプラザ流山に入所されています。同ホームの1階ホールには、入所されている方々や職員の皆さんが大勢集まり、井崎市長から賞状や花束が手渡されると、周りからも拍手とお祝いの言葉が送られました。八重さんは、皆さんに聞こえるようにハッキリとした口調で「どうも



ひ孫の倉持慶丸君（小山小4年）もお祝いに

ありがとうございます」とお礼を述べられ、一段と大きな拍手が会場を包み込みました。

市内で今年9月1日現在、100歳以上の方は男性が6人、女性が42人いらっしゃり、昨年に比べ6人増えました。



市長から花束を手渡される村尾さん

流山流

ながれやますたいる

森のマルシェ会場でインフィオラータづくり 2千本のバラの花びらで3メートルの花絵を

9月17日、流山おおたかの森駅前で行われた「森のマルシェ」の会場で、バラの花びらで描くインフィオラータ（巨大花絵）づくりが行われ、朝から集まった親子連れなど13人が参加しました。

今回制作したインフィオラータの原画は、ミュージシャン・白井貴子さんがデザインしたもので、中央のスマイルマークの周りをハートが囲んでいます。インフィオラータの直径は3メートル、用意されたバラは白、赤、ピンク、黄、オレンジの5色で合計約2千本です。ただし、このバラは商品として市場に出ずに廃棄されてしまうバラのため、環境にやさしいイベントとのこと。

参加者は、下絵に合わせてバラの花びらを、約1時間半かけて丁寧に張り付けていきました。近くのマンションにお住まいで、お父さんお母さんと3人で参加された小山小2年の渡辺裕賀ちゃんは、「花をほぐすのが大変だった。たくさんの人に見ていただきたい。そして絵柄のようにみんな笑顔になってくれたらうれしいです」と満面の笑みで話してくれました。



3日間展示され多くの方が笑顔に

聞き書き 流山本町界隈 7 赤城の杜に響く祭囃子 青木更吉

10月16日は赤城神社の本祭り。宵宮から神社の杜には祭囃子が響く。この祭囃子に郷愁を誘われるのは私だけではないだろう。懐かしいリズムで、心はふるさとへ戻される。赤城保存会の玉ノ井勇夫さん（82歳）は祭り好き、祭囃子の演奏に一日じゅう身をまかせ。 「入れ歯だから笛はだめ」と笑わせるが、ひよつとこを踊らせたならこの人の右に出る者はいない。火男（口をとがらせ火をおこす男）が、ひよつとこ。顔の表情だけでも笑いを誘い、玉ノ井さんが踊ると、ひよつとこは生きてくる。腰を落として、扇子を持った手の動き、足の運びが見物衆の目を引きつける。

キツネとひよつとこの滑稽な踊りが物語になっている。「キツネの種まき」。ひよつとこはキツネが蒔いた種を食べてしまう。餅つきでもこねるのに食べてしまつて、キツネに叱られる。キツネとひよつとこのやり取りは、パントマイムだが、おどけた仕草に観衆は笑い転げる。お囃子は最低でも大洞一、しめ太鼓二、笛一、鉦一のいわゆる五人囃子。赤城保存会の面々は芸達者ぞろい、気も合っている。山車が街へ繰り出すと、狭い舞台で五人囃子が並び、ひよつとこが踊る場所もないが、踊りは窮屈な所でもそれを感じさせない。



祭囃子（切り絵／飯田信義氏）

赤城保存会は正月の鱒ヶ崎おひしゃ、夏祭りは大杉神社（加村河岸）、浅間神社（根郷）、大宮神社（加村巨）、茂侶神社、秋祭りは宿の赤城神社とお囃子の出番は続く。「いきなり本番の舞台はできなから、稽古もします」。だから、年じゅう忙しい。仕事をしても「テンテツク テテツクテン」と、祭囃子の調子は体が覚えていて、自然に口ずさむことがある。玉ノ井さんは、保存会が始まった昭和39年から誘われて仲間入りした。戦後、常与寺境内でやった素人演芸会でヤクザ踊りが好評だった。それがきっかけになったようだ。さかのぼれば、子供のころの祭囃子を聞いた覚えがさすがにあるから、それでやってみようとなったのかも知れない。それは鱒ヶ崎のお囃子連だったか。三郷のお囃子だったか。玉ノ井さんは置屋三代目、長男の祐樹さんが四代目を継いでいる。長男にひよつとこ踊りを継ぐか聞いてみると、「それは継がない」と笑う。玉ノ井さんも奥さんも、つられて大笑い。